

日本社会福祉学会中部ブロック部会 2020年度春の研究例会 開催要綱

1. 日時

2020年4月18日(土) 10:00~16:30

2. 会場

愛知県産業労働センター・ウイंकあいち 9階
(名古屋市中村区名駅4丁目4-38、「名古屋」駅徒歩5分)

3. プログラム

●午前の部 [10:00~11:40]

(1) 自由研究発表 (10:00~11:40)

会場：901 会議室

①野田博也 (愛知県立大学教育福祉学部)

家計改善支援事業は利用者の自由・自律を損なうのか—関係法令通知に規定された制度設計に着目して—

②西島貴哉 (日本福祉大学大学院)・大谷京子 (日本福祉大学)

地域活動支援センターを利用する精神障害当事者のエンパワメントプロセス

③堤友香 (名古屋市立大学大学院人間文化研究科博士前期課程修了)・谷口由希子 (名古屋市立大学大学院)

住民票が社会福祉制度の利用に及ぼす影響について—現在居住している市町村に住民票が編成されていない児童への市町村の対応に着目して—

④渡邊かおり (愛知県立大学)「「ソーシャル・アクション」としての救護法制定・実施促進運動の位置づけに関する考察

*報告 15分、質疑 10分

(2) 大学院生・若手研究者のための勉強会 (10:30~11:30)

会場：907 会議室

- ・テーマ：修士課程修了後のキャリア形成
- ・話題提供者：加藤昭宏さん (長久手市社会福祉協議会)

●日本社会福祉学会中部地域ブロック部会 2020年度総会 [11:40~12:00]

会場：901 会議室

〈議題〉2019年度事業報告、2019年度決算報告、2020年度事業計画、2020年度予算、
日本社会福祉学会中部部会機関誌編集委員会規程の改正、その他

●午後の部シンポジウム 見えない「助けて」と社会福祉実践 [13:00~16:30]

会場：901 会議室

①記念講演「中動態の世界からみた社会福祉の支援」(13:05~14:25)

講師：國分功一郎氏（東京工業大学教授）

②パネルディスカッション (14:35~16:30)

・パネリスト

「被虐待児童の支援の現場から」粕田陽子氏（弁護士、薫風法律事務所、子どもサポート弁護団事務局次長）

「精神保健福祉の現場から」山本綾子氏（三重県立こころの医療センター ユース・メンタルサポートセンターMIE）

「高齢者領域における家族支援の現場から」竹内伸全氏（株式会社フレーバー介護部長）

・指定討論者：大谷京子氏（日本福祉大学教授）

・コーディネーター：谷口由希子氏（名古屋市立大学准教授）

問合先：中部地域ブロック部会担当理事・山田壮志郎（日本福祉大学）

y-sosiro@n-fukushi.ac.jp